



▲富士市中里地区を疾走する「N700A」 静岡支部 中西 敬一

CONTENTS

- 2 地本・支部だより
- 本部
平成25年度 春の就労受雇おめでとうございます
平成25年度 東海鉄道OB会表彰式総会開催
平成25年度 東海鉄道OB会基本方針
- 4 ●名古屋地方本部
小学生に新幹線運転士の体験を語る
リニア・鉄道館と酒の文化館の旅
「桜咲く恵那峡へ」J/Rの旅
適材適所に要員を配置
一さわやかウォーキングー
- 6 ●静岡地方本部
「静岡レディースコーラス」を招く
—29名の歌声が会場を魅了—
「鶴岡八幡宮初詣と古都鎌倉」散策
7人で趣味の会「天竜竹の会」活動
元気に続けよう「ウォーキングの会」
- 8 ●東海大阪地方本部
新緑の中29名が「ゴルフ大会」に参加
- 9 JR東海トピックス
- 12 東海鉄道OB会 会員優待情報
- 13 お元気ですか? 名古屋セントラル病院
腰痛
- 14 読者のひろば
あおなみ線のSL走行試験で何を連想か? 東 昇
桜と瓢箪で下庄駅を再現 中尾 弘
地震津波被害想定地域と東海道本線の初方に思う 戸田 達雄
ぎふ清流国体「おやじの合唱」で歓迎 吉橋 信夫
写経について 澤邊 邦雄
早朝のリハビリ歩行で想うこと 古市 月代
- 17 投稿ページ
恵那支部 矢頭 馬太郎
名古屋運輸車両支部 鈴木 延治
- 記事募集
- 18 インストラクター
川柳に親しみ ころろ豊かに暮らそう 藤井 芳雄(大府支部)
- 我が支部の誇り
歴史の街・桶狭間古戦場と有松絞り
二村 昌士(笠寺支部)
- 19 文芸
編集後記

本部

平成25年 春の叙勲受章おめでとうございます

平成25年4月29日、春の叙勲受章者が発表され、東海鉄道OB会関係では、12名の方々が鉄道業務功労で、栄えある賞賜を受けられました。

その伝達式が、5月14日東京プリンスホテル「鳳凰の間」で行われました。(順不同)

瑞宝 小授章



東海東京地本
村上 郁雄 様

瑞宝 小授章



東海東京地本
高木 謙治 様

瑞宝 小授章



陶都支部
神谷 芳昭 様

瑞宝 双光章



身延支部
中村 照明 様

瑞宝 単光章



裾野支部
杉山 利雄 様

瑞宝 単光章



静岡支部
大村 年璋 様

瑞宝 単光章



浜松東支部
鈴木 敏郎 様

瑞宝 単光章



三河支部
内藤 茂 様

瑞宝 単光章



半田支部
神原 八洲治 様

瑞宝 単光章



守山支部
黒田 兼一 様

瑞宝 単光章



松阪支部
岡島 嘉夫 様

瑞宝 単光章



松阪支部
北村 昭三 様

平成25年度 東海鉄道OB会表彰式・総会開催

東海鉄道OB会事務局

東海鉄道OB会は平成25年度会長表彰式及び総会を、5月22日(水)11時から名古屋マリオットアソシアホテルで開催しました。

会長表彰式及び総会にはご来賓としてJR東海の植権康英代表取締役副社長、東山芳樹常務執行役員総務部長、武田健太郎総務部総務課長、JR貨物の白石執行役員東海支社長、また東海鉄道OB会から天谷会長をはじめ副会長、専務理事、代議員及び会長表彰受賞者47名が出席されました。

【表彰式】

まず、昨年度の物故者に対する黙祷を捧げた後、表彰式に移りました。OB会の発展・運営に多大な貢献のあった特別功労章2名のほか、会員増強表彰(団体)には3団体、増収協力表彰(個人)は2名が、清掃・美化協力(団体)は1団体がまた役員功労表彰は24名がそれぞれ受賞されました。

会長表彰受賞者は次の通りです。(敬称略)

○特別功労章

静岡地方本部 島田支部 松下 久雄
名古屋地方本部 陶都支部 原 充

○会員増強優良団体表彰

静岡地方本部 菊川支部
名古屋地方本部 三河支部 龜山支部

○増収協力優良個人表彰

名古屋地方本部 半田支部 杉本 幸雄
名古屋地方本部 西濃支部 今西 輝夫

○清掃・美化協力優良団体表彰

名古屋地方本部 鈴鹿支部

○役員功労表彰

〈静岡地方本部〉

御殿場支部 中曽根 敏郎 三島支部 村田 隆子
富士支部 今村 文旦 清水支部 磯口 成作
静岡支部 中村 義脩 袋井支部 幡鎌 孝司

磐田支部 瀧 司卓

〈名古屋地方本部〉

三河支部 飯田 嗣康 大府支部 藤井 芳雄
名古屋東支部 野々山 逸朗 守山支部 黒田 兼一
笠寺支部 梶野 久康 名古屋運輸南支部 細野 肇

名古屋工電支部 池野 正治 福沢支部 谷 茂美
重井支部 富田 和幸 滋賀県支部 浜寄 礼夫
中津川支部 伊後 滝一 蟹江支部 東 昇
津島支部 村上 暢 四日市支部 諸岡 博美
鈴鹿支部 出口 幸一 松阪支部 小山 弘
伊勢支部 久保田 修司

【総会】

総会では、天谷会長から「長年にわたりOB会活動に寄与された皆様と支部を表彰させていただきました。多年にわたる尽力に対して厚く御礼申し上げます。私どものOB会は、長年鉄道に職を奉じた者と家族の集まりですから、鉄道が心のふるさと、心のよりどころです。

国鉄からJRになって四半世紀余りが経過、JR東海は素晴らしい発展を遂げられ、日本有数の企業と評価されています。OBとしては心強く頼もしい限りです。

また、名古屋駅北通り口に新ビルを建設中で、H27年末の完成の期にはぜひご来場下さい。JR東海は、東京～名古屋間のリニア建設に向けて、着々とその具体的な工事の手順を進めています。リニアは50年余りの研究・開発を経て、誰でも時速500kmが体感できるものです。OB会として心からエールを送りたいと思います。

OB会は、会員が減少していますが、私どもとしては会員の増強に努めることが第一だと思います。同時に8,533名の会員が活発な活動をしていただき、楽しいOB会にするのが大事だと思います。」と挨拶されました。

来賓を代表して、JR東海柘植副社長は「今日表彰された個人の方と団体4支部には、日頃から活動に尽力されており、お礼申し上げます。昨年の衆議院選挙で安倍政権に変わり日本経済に力がついて来ました。JR東海の24年度決算は、充足26年で最も多い収入、經常利益となり、リーマンショックや大震災を超えて好成績を収めました。今年度も日本経済の復活に伴い順調に推移し、昨年度と比較すると2%～3%増えています。リニアもH39年には開業予定で、来年度から工事が始まります。OBの皆さんも是非乗っていただきたい。名古屋ビルも2年後に完成し、駅周辺は様変わりします。



▲天谷会長から特別功労章を手渡される松下さん



▲楽しいOB会にと挨拶される天谷会長 ▲OB会活動に感謝の意を述べられるJR東海柘植副社長

OB会の皆さんには、グループ会社への支援、さわやかウォーキングへの協力、駅の清掃・美化やSLの清掃などご協

力をいただいています。さらにJR東海硬式野球部へのご支援で協力もお願いします。

OB会の数の減少は社員の専任化、定年延長等で環境は厳しいですが、JR東海として入会説明会等でOB会活動を支援していきます。そしてOB会への感謝と発展を祈念します。」

と述べられました。

その後、24年度の事業報告と収支決算の説明、会計監査員から監査結果が報告され承認されました。続いて25年度の基本方針(案)と予算(案)、役員改選が審議され原案どおり全会一致承認されました。

平成25年度 東海鉄道OB会基本方針

1. 会員の増強

- (1) JR退職者の新規入会促進
- (2) 未加入者の発掘と入会勧誘
- (3) 退会者の抑制
- (4) 女性会員(遺族会員・準会員)入会促進

2. 支部活動の活性化

- (1) インストラクターの活用を深度化
- (2) 各種レクリエーションの開催
- (3) 支部総会の創意工夫
- (4) 支部間交流の推進
- (5) 女性役員の登用

3. JR東海及びJR東海グループ会社への協力

- (1) 旅行会の実施
- (2) SL等鉄道展示車両清掃及び駅の清掃、環境美化
- (3) さわやかウォーキング、イベント等の応援

4. 会員相互のコミュニケーションの向上

- (1) 会報の充実
- (2) 本部・地本・支部の連携強化
- (3) ホームページの充実

名古屋地方本部

小学生に新幹線運転士の体験を語る

岐阜支部 渡辺 一成

今年に入ってから、当支部は岐阜県羽島郡の岐南西小学校から、小学校に「鉄道模型クラブ」がありますが、新幹線の運転士さんの体験を話せる方を紹介してもらいたいと要望がありました。当支部では早速、会員名簿で探したところ、新幹線の運転士を長年経験された田島義則さんに打診したところ、快く引き受けてもらいました。

この小学校には、鉄道模型クラブの他、運動クラブや園芸クラブなどがあり、授業の一環としてクラブ活動をしています。「鉄道模型クラブ」は、みんなが大変鉄道に興味をもって、教室に鉄道ジオラマ等を作り列車を走らせています。

田島さんは、25年間新幹線の運転を経験された大ベテランです。そこで、2月26日、15時から岐南西小学校の6時間目の授業として、「鉄道模型クラブ」の4年生から6年生の生徒18名を前に、新幹線の運転士の仕事、新幹線に一日何時間乗るのかなど、また新幹線に勤務して楽しいこと、大変だったことなど親切丁寧に子どもたちに分かるように話しました。



▲小学生を前に熱心に体験を語る田島さん

話の終わった後、子どもたちからは「なぜ運転士になったのか」、「新幹線の運転士になるにはどうすればいいのか」、「新幹線の運転は難しいのか」など沢山の質問を受け、持ち時間の45分を終えました。

最後に、子どもたちからお礼の言葉があり、OB会から子供たち一人ひとりにリニア 鉄道館のパンフレットとグッズを手渡し大変喜ばれ、未来に夢を馳せる子供たちに大きな希望を与えたことと思います。

リニア・鉄道館と酒の文化館の旅

四日市支部 桑内 武

3月8日は晴天に恵まれ、当支部の旅行会を開催した。当日は24名が参加して、8時30分JR四日市駅前からバスで出発、目的地のリニア・鉄道館に10時に到着した。

まずは参加者全員で記念写真。リニア・鉄道館のシンボルとして、エントランスから館内に入ったところで、高速化の歴史を刻んだ車両が展示されている。ここには、それぞれが世界最高を記録したC62形式蒸気機関車、新幹線試験電車300X、超電導リニア車両MLX01が並んでいた。また、後方の大型スクリーンから、これらの車両開発・開通に携わった関係者の苦勞と喜びが映し出され感動した。

超電導リニア展示室ではリニア車両の乗車体験をして、開通時にはぜひ乗りたいとの声も聞かれ、皆さんはまだまだ鉄道マンとしての夢を追っていた。

館内は、金子館長がお忙しいにも拘わらず、自ら館内の仕組み、展示車両の歴史や特徴、また、模型やパネル、実物を使って鉄道のしくみや歴史の説明してもらった。参加者は鉄道を再認識するとともに、専門的な質問をしていた。

リニア・鉄道館を後にして、バスで常滑の「まるは食堂りん

く常滑店」へ行き昼食。お酒も入り和やかに懇親を深めた。次の目的地へは、知多横断道を通り半田市の国盛「酒の文化館」に向かった。そして文化館では、酒豪の皆さんが新酒のお酒を楽しみ、それぞれお土産を買い求めていた。18時頃無事に四日市に帰り次回を楽しみに散会した。参加して頂きました会員の皆様有難うございました。



▲新幹線0系の前で勢揃い

「桜咲く恵那峡へ」バスの旅

半田支部 成田 信幸

4月9日は曇りつつなく、桜見物には絶好の日となりました。今日は、JR東海バスを利用して支部主催の「恵那峡・桜見ツアー」です。毎年、桜の季節を迎えるこの時季、当支部の会員が一人で計画・募集・そして各所への手配をされています。そのため、こうして見事な桜が見られる「小旅行」が出来ることに感謝の気持ちでいっぱいです。

今年の桜は、例年よりも早く開花して、名古屋近郊では早くも散りはじめたとの情報もあり、現地の様子が少々気がかりでした。しかし、目的地に近づくにつれ、バスの車窓から見える桜の花に少し安堵しました。バスには家族・知人を含め35人が乗車。桜への期待が膨らんで賑やかになり、冷酒もぐつと美味しくなりました。

バスは、山間を進み目的地に到着。そこからなだらかな坂を下ると、公園一帯を埋め尽くした桜と湖との調和に、思わず歓声が上がりました。早々と満開の桜の木の下で、ご婦人たちと一緒に、車座になり乾杯！桜に誘われて酒の量が進み、話題も社会情勢から家族のこと、鉄道時代へと各グループで話の花が咲き、どの顔にも笑みがこぼれていました。



▲春の日差しの中、笑顔がこぼれる顔、顔、顔

春は「満開の桜」、秋は「温泉・魚づくし」ではじめた、支部の「小旅行」も4回目を数えました。これからも無理せず「元気で楽しく集まろう」をスローガンに、いつまでも「鉄道人としての深い繋がり」を大切に、活動を続けたいと考えています。参加された会員から雑俎を寄せていただきましたので披露します。

恵那桜 ペアーのお花見 借りた猫

適材適所に要員を配置 —さわやかウォーキング—

桑名支部 西塚 和紘

4月28日は朝から好天に恵まれ、8時前から桑名駅に89歳を筆頭に、平均年齢73.5歳の元気な会員7名が集まりました。

今日は、桑名駅出発のさわやかウォーキングの日です。前日、みんなでコースを下見して確認しているので、ウォーキング参加者から質問が寄せられると想定される史跡、近道をすると危険が伴う道路の分岐点、交通の要所で車が多く、なお信号がなく危険と思われる箇所に分かれることにしました。

前回は、史跡の案内で苦い経験をしたため、今回は会員自ら資料をひもとき、自習に努め、自信を持って説明が出来る会員をその場所に配置。交通量も多く、信号が無い危険な箇所には若手を、近道をすると危険な箇所には、人生経験豊富で説得力のある会員をと、適材適所に配置することにして、それぞれ持ち場に向かって元気に出発しました。



▲案内誘導のため交差点に立つ会員

今日のさわやかウォーキングのコースには、地元の方が所有される庭園があり、その庭園の藤の花が満開で、参加者から大変喜ばれました。

今回は、前回と違って終日快晴に恵まれ、みんなに満足感を与えて無事に終わることが出来ました。その後喫茶店に場所を移して反省会を開くとともに、次回のことを話し合い和気あいあいに過ごした一日を終え解散しました。

静岡地方本部

「静岡レディースコーラス」を招く —29名の歌声が会場を魅了—

静岡支部 塚崎 和博

平成25年度当支部の総会を、4月22日ホテルアソシア静岡で開きました。総会には、来賓としてJR東海静岡駅長他3名をお招きするとともに、会員53名(内女性2名)が参加しました。今回は、新たな試みとして会員の趣味の作品展示会と、地元の女声合唱団を招いて盛大に開催しました。

インストラクター制度が導入されて4年目。インストラクターの方が主導して、作品展示会を開催するという話があったのは、昨年10月ごろでした。半年ほどかけて、作品の募集を行い絵画、写真、書道、彫刻、短歌等28名の方が応募、54点の作品が集まりました。応募者の中には女性5名が含まれ大きな成果をあげました。

いずれの作品も「趣味の域」を超えた素晴らしいものばかりで、一日だけの展示では勿体ないとの声もありましたが、



▲会場を素晴らしい歌声で魅了する—

家族も含め多くの来場者で賑わいました。

総会後の懇親会では「静岡レディースコーラス」のメンバー29名に「ふるさと」「浜辺の歌」など、日本の情緒豊かな歌を披露してもらいました。会場は、素晴らしい歌声が響き、楽しいひとときを過ごすことが出来ました。

これもひとえに、多くの皆さんのご協力の賜と感謝しています。

「鶴岡八幡宮初詣と古都鎌倉」散策

清水支部 草谷 實

当支部ハイキング倶楽部では、年明け早々に「鎌倉鶴岡八幡宮初詣と花の古都鎌倉」散策を楽しんだ。

ジパングを利用、東海道線ローカル電車の旅は久しぶり。車窓から見た沿線風景の変わりように、往年の思い出を重ねながら、旅を堪能しつつ大船経由で鎌倉へ。

鶴岡八幡宮は日曜日とあって、初詣の善男善女で参道は大賑わい。「家内安全」「身体健全」など思い思いに祈願をすませたあと、3,500本の寒牡丹の咲く庭園を散策、今年の花巡りは牡丹からとなった。

次いで、普段訪れる機会が少ない頼朝の墓、鎌倉宮、瑞泉寺などをお宮通り沿いにハイク。大塔宮、俊基など「太平記」で語られる、中世の古都を平岡インストラクターの案内及び説明で散策した。



▲定期的に活動を続ける皆さん

夢窓国師による瑞泉寺庭園は、紅梅がほころび始め、足元のスイセンの花が新春を告げているよう。鎌倉には四季の花と古寺、旧跡を組み合わせた楽しいコースが沢山ある。

野山の散策と合わせた旅を今後とも組み入れていきたい。

7人で趣味の会「天竜竹の会」活動

飯田支部 林 二一

当支部には「天竜竹の会」という、尺八を楽しむ趣味の会があり、各所で活動しています。

この会は、発足以来丸10年が経ちました。現在会員は7名で、毎月1度の例会を楽しみながら、時々介護施設や温泉娯楽施設等に頼まれて、ロビーコンサート等を開いてボランティア活動も行っています。

師匠は、都山流大師範の平沢虎山さんです。皆さん60歳過ぎてから始めた者ばかりで、気楽に練習でき自分の上達を楽しもうという方針のもとに、童謡・歌謡曲等を中心に練習を重ねてきました。圧巻は81歳から始められた矢沢一二三さんです。丸三年でかなりの曲をこなすようになり、張り切っています。

例会や練習日の休憩時間には、つついっ鉄道生活の思い出話に花が咲き、時間オーバーとなり脱線ぎみのときもありますが、概ね2時間を基本として、1ヶ月の成果発表をしたり、次回のテーマに取り組んだりしています。

3年前に、OB会で少し演奏してみようか…とい

うことになり、今年5月17日、支部定期総会の懇親会でそれぞれの得意の曲を混ぜながら、皆さんに歌ってもらい、賑やかにお酒の席を盛り上げることが出来ました。

なお、会員が持つ尺八は、師匠を中心として製作した手作りのもので、最近では一層洗みの増した音色を醸し出しています。



▲洗みを増した音色で出席者もうっとり

元気に続けよう「ウォーキングの会」

浜松東支部 小松 義一

当支部で、4月7日6回目のウォーキングの会を開催しました。当日は雨上がりの日でしたが、8名の会員が参加されました。今回のコースは、当地にある「遠州山辺の道」で、古くから秋葉神社本宮への参拝や、土地の寺社参りなどで人々が往来した道で、付近には多くの史跡や寺社があります。

スタートは「遠州山辺の道」から臨濟宗福応寺、平安時代の伊勢神宮の荘園で、当時の名残りをとどめる内野神明宮を参拝、朱塗りの赤門の寺とも呼ばれている龍泉院を参観後、御陣屋川の桜を眺めながら、古墳巡りの道へと歩を進めました。ここには、100基近い内野古墳群があり、特に赤門上古墳はこの地方最大で最古と言われ、四世紀末の前方後円墳で、特に三角縁四神四獣鏡や鉄剣、直刀、鉄斧等の珍しい副葬品が出土しています。

また、二本ヶ谷積石塚群は全国的にも珍しく、石の代わりに礫を積み上げて、円形や四角形の墳丘を築いたもので、渡来人の墓で五世紀ごろのものとして残っています。

古墳巡りを楽しんだ後、日蓮宗妙蓮寺まで全員元気に足を



▲いつも元気な会員の皆さん

進め、今回の終着となりました。

秋には、この続きのコースを北へ行くコースを企画中で、これからも、健康で元気に続けるために再会を誓って散会しました。

東海大阪地方本部

新緑の中29名が「ゴルフ大会」に参加

東海大阪地方本部 事務局

5月15日、当地方本部主催の第16回ゴルフ大会を、新緑が眼にまぶしく、そしてさわやかな初夏の風が吹く中、すっかり恒例となった「瀬田ゴルフコース」で開催しました。

この日は、五月晴れの絶好のゴルフ日和でしたが、早朝から名神高速道路の改修工事と、京滋バイパスのトンネル内の事故が重なり、集合時間に間に合わない会員が続出し、急遽組み合わせの変更を余儀なくされ、スタート前の全員集合とはいきませんでした。本日に、幹事役がせの立ち上がりとなりましたが、29名が元気にスタートして行きました。

シニアの皆さんは、昔取った柄で「1ヤード」でも遠くに飛ばしたいという、意気込みだけは衰えていませんが、なかなかボールが言うことを聞かなくてやきもきしながらも、好成績を目指し顔に汗してプレーしました。



▲プレーを終えてうれしげに笑顔の皆さん

また、表彰式後の懇親会では、お互いに健康に注意し、全員次回の秋の大会での再会を約束して、盛況うちに散会となりました。

大会の成績は次のとおりです。(敬称略)

| | | |
|-----|--------|-------|
| 優勝 | 運輸営業支部 | 油井 豊秋 |
| 準優勝 | 運輸営業支部 | 竹内 祥人 |
| 第三位 | 運輸営業支部 | 中島 重一 |

平成24年度

期末連結決算を発表 (4月30日)

●財務部

平成24年度は、東日本大震災の影響を受けた前期との比較であることに加え、観光をはじめご利用が順調に推移したことから、当社単体の運輸収入は増収となり、連結営業収益全体でも増収となりました。これにより営業利益は増加し、支払利息の減等による営業外損益の改善もあり、経常利益は増益となりました。これに加え、前期に繰延税金資産の取崩しを行ったこともあり、当期純利益は大幅な増益となりました。この結果、連結での営業収益、経常利益、当期純利益はいずれも過去を上回る実績となっています。長期債務については、2,267億円縮減して2兆6,399億円となりました。

平成25年度については、増収増益を見込みますが、引き続き安全・安定輸送の確保を最優先に、グループ全体で収益力の強化と設備投資を含めた業務執行全般にわたりさらなる効率化・低コスト化等に努め、経営体力の充実を図ります。

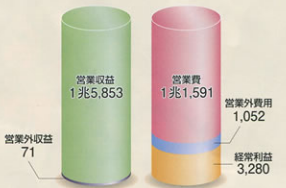
このためにも、社員一人ひとりがさらなる緊張感を持って、日々の業務に取り組むことが重要です。

■平成24年度連結決算のポイント

| | |
|-------|-------------------|
| 営業収益 | 1兆5,853億円(+769億円) |
| 経常利益 | 3,280億円(+642億円) |
| 当期純利益 | 1,999億円(+671億円) |

()内は対前期増減

■営業収益、営業費等の構成 (単位:億円)



(注)記載金額は単位未満切り捨て表示

エレベーター・多機能トイレを設置

御殿場線・下土狩駅の バリアフリー化工事完了

●静岡支社

御殿場線・下土狩駅のバリアフリー化工事が完了し、3月23日から使用を開始しました。

このバリアフリー化工事は、地元自治体の協力も得て昨年5月から進めてきた事業です。駅舎側には「貫通型」、ホーム上には「一方向型」のエレベーターをそれぞれ1基ずつ設置した他、改札内にベビーベッドやオストメイトを備えた多機能トイレを1箇所設置しました。

今後も、お客さまに安全かつ安心してご利用いただけるよう、駅のバリアフリー化を進めていきます。



▲新設したエレベーター



▲ホームエレベーター



▲多機能トイレ

特報

第84回 都市対抗野球大会

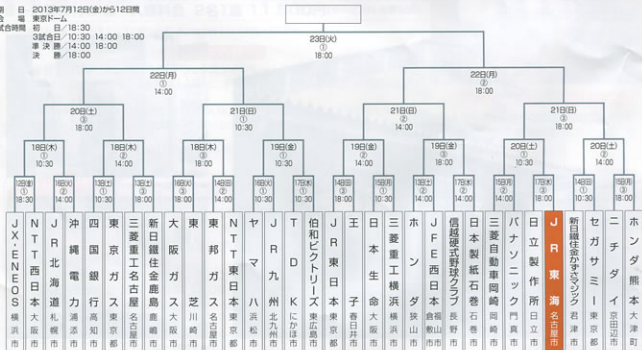
本大会出場決定!

1回戦(東京ドーム)

7月17日(水) 対 日立製作所 18:00試合開始



期日 2013年7月12日(金)から12日続
会場 東京ドーム
試合時間 初日 18:30
3試合目 10:30 14:00 18:00
準決勝 14:00 18:00
決勝 18:00



第84回
都市対抗
野球大会

夢の舞台 3年連続 25回目の本大会出場 東京ドームへGO!

東海地区 第2代表
JR東海 3年連続 25回目



JR東海硬式野球クラブが、第84回都市対抗野球大会東海地区第2代表として東京ドームで行われる本大会への出場権を獲得しました。3年連続の本大会出場は、旧国鉄名古屋鉄道管理局時代から数えて58年ぶりの快挙です。今季は、4月に日本野球連盟（東海地区連盟）主催の静岡大会で初優勝（日本選手権出場権獲得）、5月は岡ペブルース杯でも優勝と勢いに乗るJR東海硬式野球クラブ。都市対抗野球大会本戦出場をかけた東海地区予選でも、接戦を粘り強く勝ち抜き第2代表のさっぴを手に入りました。7月12日に開幕する本大会（12日間・出場32チーム）では、さらなる飛躍が期待されています。

社員・ご家族の期待を胸に、夢の舞台・東京ドームで熱い戦いにチャレンジするJR東海硬式野球クラブを、みんなも一緒に応援しましょう!

▶先発の菅野は8回1失点の好投。ピンチにも粘ることなく相手打線に立ち向かった



都市対抗野球 東海地区予選（岡崎市球場）

6/1 第2代表決定戦
2-1 対 王子

| | | | | | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| JR東海 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| 王子 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | |

第2代表決定戦に臨んだJR東海（名古屋市）は、初回に先頭打者の井上がヒットで出塁すると、犠打と四球でチャンスを広げ、4番池田がレフトへのタイムリーを打ち先制。
4回には四球の福尾を犠打で2塁に進め、井上がタイムリーツーベースで迎入れるなど、少ないチャンスを実果にものにした。投げた先発の菅野が8回1失点と好投し、秋葉一川野とないで接戦をものにした。



▶4回表、井上が右中間へ決勝点となるタイムリーツーベース。積極的なバuntingがチャンスを引き寄せ、チームを牽引する



▲全5試合に出場し3勝を挙げた秋葉（右）は優秀選手賞を獲得

強いぞ! 快進撃の足跡

JR東海硬式野球クラブ

4/9 決勝戦 3-2
対 富士重工業

静岡大会 優勝
(出場16チーム)



5/5 決勝戦 6-0
対 NTT東日本

ペブルース杯 優勝
(出場12チーム)



▶NEXT STAGE

東京ドームへ
応援に行こう!!

7/17(水)
対 日立製作所(1回戦)
18:00 試合開始



黒山芳樹会長
(東海執行役員・総務部長)

頂上目指してチャレンジ

3年連続で都市対抗野球大会へのさっぴを手に入れることができました。これらに加え、皆さまの常日頃からのご支援の賜と感謝申し上げます。昨年は1回戦敗退と皆さまの期待に応えることができませんでした。今年は静岡大会、ペブルース杯で優勝し、遂に実力に備わってきております。東京ドームでも実力を発揮し、頂上を目指して戦ってまいりますので、これまで以上の熱い応援で支えていただきますようお願い申し上げます。



青山真也監督
(総務課課長)

Congratulations!

一戦必勝 そして日本一へ

日頃より野球クラブへのご支援・ご声援をいただきありがとうございます。昨年の両ドームでの敗戦を活かし、選手全員がオフシーズンから本当に厳しい練習に取り組みできたことが、この「第2代表」という結果に結びついたと考えています。本大会では補強選手3名を加えチーム一丸となりJR東海勢を巻き起こし、一戦必勝そして日本一（東洋王座）を獲得したいと思っております。皆さまには、昨年同様熱い応援をお願いいたします。

ホテルアソシア静岡 開業30周年記念企画のご案内

9月18日(水)、ホテルアソシア静岡はおかげさまで開業30周年を迎えます。これを記念し、館内ではさまざまな企画をご用意して皆様のお越しをお待ちしております。

レストラン 開業30周年記念「レストラン&パーフェミアム大抽選会」 **期間**:平成25年7月1日～9月30日まで

レストランでは、毎月素敵な賞品が当たる「レストラン&パーフェミアム大抽選会」を開催します。期間中、館内7つのレストランにて、1回のご利用5,000円毎に抽選の応募券を1枚進呈いたします。OB会会員様向けには、ドリンク1杯サービスの特典をおつけしました。この機会にホテルのレストランをぜひご利用ください。

7月の賞品例

- 新幹線で行く東京お台場1泊2日の旅(東京地区テーマパークチケット付)×1組2名様
- 名古屋マリオットアソシアホテル スイートルーム1泊2日宿泊券×1組2名様
- 新幹線で行く東京1DAY(日帰りの旅)×2組4名様 ほか

東海鉄道OB会会員様向けの特典

ドリンク1杯サービス(ご来店の際、「東海鉄道OB会会員証」をご提示ください)
 ※OB会会員1名様につき、お連れ様(人数分)も優待いたします。 ※対象店舗:華雲・梨杏・名古屋・アルポルト静岡

おすすめメニュー

日本料理「華雲(かうん)」

開業30周年記念メニュー
 ご昼食「京美人御膳」(3,000円)

月替わりで旬の素材を堪能できる記念メニュー。7月は鮎美甚揚げや枝豆ご飯で、旬の味覚をお楽しみください。

お問合せ・ご予約は

Tel.(054)271-2293 (店舗直通・受付時間10:00～21:00)



「京美人御膳」

中国料理「梨杏(りかか)」

開業30周年記念メニュー「中国四大料理名菜めぐりディナー」(5,900円)

広東・上海・北京・四川の中国四大料理が楽しめる記念メニュー。8月31日までのメニューでは、上海蟹味棒と干し豆腐入りふかひれスープや北京ダックなどの名菜をご堪能いただけます。

お問合せ・ご予約は

Tel.(054)254-4470 (店舗直通・受付時間10:00～21:00)



「中国四大料理名菜めぐりディナー」

ご宿泊 開業30周年記念～プレミアムフロア宿泊プラン～

期間:平成25年7月1日～9月30日まで

ご宿泊では、45㎡のゆとりの広さのお部屋に泊まる「プレミアムフロア宿泊プラン」に、OB会会員様向けの特典をおつけた特別宿泊プランをご用意しました。

■一泊朝食付き お一人様料金 2名1室 11,500円(サービス料・消費税込)

※悪い寝のお子様(小学6年生以下に限り)のご宿泊料金及び朝食は無料です。
 ※朝食は、バイキングです。

プラン内容

- 客室最上階プレミアムフロアの「デラックスツインルーム」に特別料金でご宿泊
- 13時からのチェックイン(通常は14時)と、チェックアウトを13時まで(通常は11時)延長可能
- 館内レストランで夕食15%割引券(お一人様お料理6,000円以上のご利用時)を進呈
- シーナリーのケーキセットまたはエステマーレでのドリンク1杯無料利用券を進呈

お問合せ・ご予約は

Tel.(054)254-4141(代表)



東海鉄道OB会会員様向けの特典

ミネラルウォーターご宿泊人数分プレゼント
 (ご来店の際、「東海鉄道OB会会員証」をご提示ください)

ホテルからのお知らせ

開業30周年記念企画「八代亜紀 ハートフルディナーショー」

開業30周年を記念し、「演歌の女王」八代亜紀を迎え、ディナーショーを開催いたします。和洋中のホテルシェフによる美食とともに、極上のひとときをぜひご堪能ください。

【会場】ホテルアソシア静岡 3階 宴会場「駿府(すまの)」

【料金】

【日時】平成25年8月10日(土)

お一人様 S席 売切いたしました

<第1部> 受付/12:30～・お食事/13:00～・ショー/14:00～

A席 25,000円

<第2部> 受付/16:30～・お食事/17:00～・ショー/18:00～

全席指定

※ご予約につき、第1部・第2部ともにS席は売切いたしました。
 ※料金は、ショーチャージ・お料理・フリードリンクを含みます。

※税金・サービス料込み。
 ※来客先見の入場は、ご遠慮いただいております。

お問合せ・ご予約は

Tel.(054)254-6524 (販売課・受付時間10:00～19:00)





腰痛

名古屋セントラル病院
整形外科 主任医長 築瀬 誠



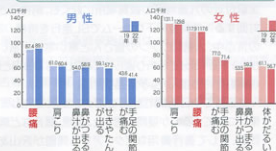
多くの人が自覚している腰痛

厚生労働省の国民生活基礎調査によると、平成22年度の有訴者（病気やけが等で自覚症状のある者）の割合（有訴者率）は、人口千人当たり322.2（男性286.8、女性355.1）となっています。症状別にみると、男性では「腰痛」89.1で最も高く、女性では「肩こり」129.8に次いで2番目が「腰痛」117.6となっています（下図）。腰痛は有訴者率が最も高く、多くの人が自覚する症状です。

様々な症状

腰痛といっても、その症状は様々です。症状の詳細を把握することは、原因を探る上で重要です。加齢性疾患による腰痛は、安静にしていれば軽減することが多いですが、安静にしていても生じる痛みは、腫瘍や感染を疑う必要があります。また、臀部や下肢に広がる症状や排尿排便障害があれば、神経の問題を検討する必要があるでしょう。

性別にみた有訴者率の上位5症状（複数回答）



注：有訴者には入院者は含まないが、分母となる世帯内人員には入院者を含む。
(厚生労働省 国民生活基礎調査より)

検査の種類

主には、脊椎レントゲン・MRI検査を行います。レントゲンでは、骨の配列や不安定性を評価します。MRIでは、骨の中の神経の状態、新鮮骨折の有無、感染・腫瘍性病変の有無などを把握します。この他に血液検査、尿検査、下肢の血流検査などを実施することがあります。なお当院では、腫瘍性病変を疑う場合に、PET-CT検査が可能です（PET-CT検査は、保険適用とならない場合があります）。

治療方法

加齢性疾患の場合は、内服治療、コルセットあるいはリハビリ療法で経過をみます。ただし症状が進行性で、生活上の問題になっている場合は手術治療を行います。一方、転移性腫瘍の場合は、抗癌剤治療、放射線治療などを組み合わせて行います。当院では最新機器ノバルリスによる放射線治療が可能です。

治療の選択

整体、鍼などの民間療法を受けている方は多いと思います。加齢性変化であれば、症状と付き合う方法として意味があるでしょう。しかし、転移性腫瘍や感染が原因である場合は医学治療を急ぎます。民間療法を活用する以外に、整形外科のかかりつけ医（開業医の先生方）を持ち、治療を急ぐ疾患の有無を把握することをおすすめします。



あおなみ線のSL走行試験で何を連想か？



蟹江支部
東 昇

2月16日と17日の二日間は、名古屋市長・河村さんの肝いりで実現したSL走行試験の日だ。

名古屋は、JR西日本が北陸線で「北びわこ号」として季節運行しているC56型160号機を借り、名古屋駅から名古屋貨物ターミナル駅を結ぶ5キロメートルを走行。車両は客車3両とともに、2月14日までにメンテナンスや練習走行を終えた。2日間とも名古屋駅発9時50分・11時37分・13時22分の三本。三往復の計画である。

自分にとって、いろいろな「思い出のあるSL」の走行試験とあって、胸のとめきを感じながら、名鉄バスに乗り黄金跨線橋近くのバス停「豊成団地」下車。近鉄黄金駅付近の九重地区の観覧場所に赴くと、納得できず対面する近鉄黄金駅下りホームでSL走行を待機。冷風の荒ぶ中、大勢のファンの皆さんと寒い寒いと言いつつながら11時15分ごろ折り返してくるSL+客車3両+DL(補機)を待ち望んだ。予定通り実現。

はじめて中日新聞で計画を知ったとき、果たして結果がついてくるのか疑問に思った。煤煙、騒音など環境問題、そして運行費用などクリアする問題が沢山あったことでしょう。実現に向かい関係者のご苦労があった

と思う。自分にとって一連の回想とは次のようなもの。

父は国鉄職員で、第二次世界大戦が始まる直前に紀勢線紀伊長島駅、戦中は草津線貴生川駅、終戦の年に鳥羽駅勤務。父の転勤に伴い小学校転校を余儀なくされた。行き先ごとにSLについて思い出がある。

紀伊長島駅では、片上池の背後に見える荷坂峠をパワフルに登るSL「C11型」機関車の汽笛、力行する排気音等活力をもらった。また、貴生川駅では機関士とタブレットを受け渡す親父とSLの相聞。危険と裏腹のおどめ。大変だなとラッチ越しに見ていた。信楽線の貴生川・雲井間急勾配を駆け上がる「C11型」SLの勇姿を見るにつけ力強さを感じた。鳥羽駅では、官舎の直ぐそばの側線に客車を牽引して、パワフルに接近するSLの勇姿は忘れられない。

また、昭和27年高校を卒業して、名古屋の自動車会社に勤めるも6ヶ月で退社。翌年国鉄に就職。勤めは吹田第一機関区の庫内手(臨時雇用員)でSLの走行部・乗務員室・テンダー・ナンバープレート等を磨く作業に従事したことが懐かしく思う。以上のような訳で、この際、是非あおなみ線のSL運行試験をこの目で確かめたかったのだ。

桜と瓢箪で下庄駅を再現



松阪支部
中尾 弘

昨年の夏、樹林舎から「鈴鹿・龜山の昭和」と題したアルバム集が発行されました。そのアルバム集に、私は下庄駅の昔懐かしい駅を再現しようと言う思いで、当時の様子を撮影した写真数点を投稿し、掲載されました。

下庄駅は、明治24年関西鉄道の駅として開業し、その後国鉄となり現在の紀勢本線の最初の駅です。駅は龜山起点5.5キロの地点にあり周囲は山に囲まれ、現在は簡素な作りの無人駅です。この駅は、昭和29年から職員がホームに瓢箪作りをはじめたところ「瓢箪の下庄駅」として話題になり、この年の夏、各新聞に掲載され有名になりました。

今回アルバム集に提供した写真は、昭和48年夏、下庄駅の朝の通勤客で賑わうプラットフォームにぶらさがっている瓢箪の写真です。この瓢箪は、駅の職員が種を蒔き、毎日朝夕水をやって、大事に育てて駅利用者の一服の涼味となっていました。その後、駅はCTC

化により無人駅となりましたが、管理駅の職員が瓢箪作りを続けていました。しかし、昭和59年8月にその瓢箪が盗難に遭ってしまい、昭和29年から30年間続いた瓢箪作りが最後になってしまいました。今でも当時、瓢箪を作られた方が健在で懐かしくおられます。

そしてもう一枚の写真は、昭和60年の春、桜の花の下を通過する急行「志摩号」です。この列車も、昭和61年11月に姿を消し、下庄駅を通過する急行列車もなくなり、現在は各駅停車の気動車のみで、桜の木も老木となり伐採されてしまい寂しくなりました。

私は昭和19年1月、国鉄松阪通信区に電気保安手で採用され、昭和57年3月松阪電気区電気支区長で退職しました。その後は、電気関係の協力会社で平成16年まで、電気設備の工事・保全・検修に従事しました。鉄道と共に60年、現在86歳になりました。

下庄駅は中学の時は通学、国鉄の時は通勤に利用し、今も私と共に歩んできた忘れられない駅となっています。

地震・津波被害想定地域と東海道本線のあり方に思う



藤枝支部
戸田 速雄

何時来てもおかしくないと言われていた東南海運動地震。それに伴い発生すると推定される、津波の巨大さに関係各自治体や各企業は勿論各人も、今まで考え備えて来た防災意識は根底から崩された。地震対策に加え津波の破壊力の凄さに防潮設備の見直しを始め、企業、自治体の移転までの計画変更と、住民対策としては津波による被害想定地区を加えて作成し、避難箇所としての高台地区の確認や、避難施設の見直しと避難ルート等、地震対策に津波対策を加えた防災意識の高揚に努めているが、国の動脈とも言える太平洋沿岸を鉄道と道路についての防護・避難対策についての話題はあまり粗上の上に来ない。

道路は部分的ではあるが、新東名が開通し御殿場から三ヶ日間は東名や国道との相互連絡も出来て、国の動脈としての機能確保への対策が採られていると思われる。東海道本線への被害対策云々については、一企業の問題だとしてか、国を始め住民の危機感に言及された文言は見当たらない。

東海沖地震が発生した場合の対策で、JR東海の発表では、新幹線旅客は警戒警報の出た時点でその地域

への運行を禁止し、対象地域内を運行中の車両はその区間の脱出を図り、その他の場合は最寄駅に停車し、旅客の避難誘導を図ると発表されたと聞く。全ては乗客の安全確保にあるが、この度の政府の発表では地震・津波の破壊力の被害範囲が広く大きく、逃げ場がなく、JRの施設本体が根こそぎ被害に及ぶと考えられ、一企業の問題としては大きすぎると思われる。

東海道本線は、津波被害想定区域内、沼津から線路をはじめ鉄道付帯施設が海岸線近くに多く在る。沼津を出て富士から清水を経て焼津に至る地域と、磐田・天竜川を経て浜松・浜名湖に至る中には、損害が大きいとされる富士川・大井川・天竜川・天竜川鉄橋と浜名湖鉄橋がある。過去に台風雨による増水で、富士川鉄橋が流され下り線の一部区間が単線運転を強いられた。回復には鉄橋の付け替えがあったとはいえ長期間かかった記憶がある。

これらをどう遠くのか、また戦時中に浜名湖の鉄橋の迂回線として作られたとされる、二俣線で今の天竜浜名湖鉄道が日の目を見るのも良し悪しである。OBとして出来る事は、地震・津波による災難が来ないことを願うか、来てても小さくおさまること、社員のご健闘を祈ることしか出来ないものである。

ぎふ清流国体「おやじの合唱」で歓迎



陶都支部
吉橋 信夫

昨年の国体は岐阜県が主催県となり、我が町多治見市では空手道と軟式野球が開催されました。開会式に合わせて市から要請があり「おやじの合唱」として、多治見駅の南北通路（改札口前）の広場で歓迎会として唄うことになりました。

9月29日と30日には、ピンクのポロシャツに「おやじ」のネームの入ったユニホームを新調し、「岐阜県民の歌」にはじまり最後は「故郷」で締めくくり、全部で10曲を披露しました。中でも「てんてん手まり」の曲に合わせて、みんなで作詞をした「おやじ多治見音頭」の評判がよかったです。

1番は、多治見の四季、2番は、美濃焼です。

2番を紹介しますと、

美濃の焼き物 日本一
桃山芸術 今ここに
登り窯から 志野織部
タイルに とっくり蚤と

多治見はええとこ

うながっぱ うながっぱ

3番は、多治見のおまつり、4番は、暑い暑い日本一。いずれも最後に「多治見はええとこ うながっぱうながっぱ」を繰り返してました。

10月7日は閉会式に合わせて多治見の名利永保寺の大書院で唄うことが出来ました。

8月と9月は2箇所の介護施設を慰問し大変喜ばれ、また12月にも来てほしいと頼まれました。そして10月には、何時も練習場としている公民館の「ふれあい祭り」に出演しました。

昨年は胃の手術やら自転車で転倒し「毛が無くてよかった」ではなく、頭部を4針縫う大怪我をしました。今年に入っては、スーパー銭湯に行って長湯をしたため失神してしまい、気がついたら病院のベッドで点滴を受けていました。

でもこうして元気になり、みんなと一緒に歌えるようになり本当に幸せです。残された生命を大切に頑張ろうと思っています。

写経について



西澤支郎
澤邊 邦雄

最近、「写経」を書く人が多いためか、書店の本棚に写経に関する書籍が目立つようになりました。昨今の世の中の何となく不安を反映した流れなのでしょう。そして、私自身年齢と共に雑念を捨てて、一時期心静かに写経に没頭する境地も満更悪くないことだと思っています。

国鉄を退職して、10数年前第二の職場を去った後、空白の時期に思いついて、写経を選んだのが事の始まりです。ところが、1,500枚ほど書きあげた頃、知人との話の中でそのことをふと漏らしたところ、「へえ〜1,500枚も」と驚かれたのがきっかけで、1,500枚で吃驚されるならばとあえす5,000枚の写経を達成しよう、それから毎日1枚の写経をすすと決めて続けたところ、昨年9月に5,000枚に達しました。

毎日ということは、いわゆる「塵も積もれば」の譬えで、知らず知らずのうちに積もるもので、この間には外国旅行の際にも筆ペンと用紙を持参して毎日1枚を欠かさないようにしました。

写経の対象は「般若心経」で266文字、題字の10

文字を加えても276文字ですが、最初は白紙に筆、墨、硯で古式に則った形の手構えで始めたものの、1枚書きあげるのに1時間近くを要するため、これでは長続きしないと思い、筆ペンが普及し始めたこともあり、筆ペンにしようとして、35分で書きあげることが出来ました。しかし、毎日書き続けるうちには30分以内、さらに速度があがり現在ではおおそ25分で書きあげることが出来るようになりました。私は以前から「般若心経」を誦んじていましたが、暗記によって書くよりも、お手本を下敷きにして、なぞって書く方が間違いもなくスピードも出ることを知り、そのため現在では手本をなぞって書いています。

ドイツに暫く滞在しており、知り合いのドイツ人が物珍しそうにしていたので、マスコットにするといひよと言ったら、喜んで受け取ってくれました。

書き溜めた写経は、以前は左義長のたびに近所の神社で焼いていましたが、最近は、左義長が禁止になったため、田舎の檀那寺で焼いて貰っています。

毎日一定の時間写経に励むのも、精神的健康法かなと思っています。

早朝のリハビリ歩行で想うこと



四日市支部
古市 月代

早朝のリハビリ歩行 茜色に染まった大空から昇る大日輪輝く色とりどりの紫陽色 朝陽に合掌 シルバーカー押して毎朝頑張る老人のリハビリ歩行でも色々な自然との出会いがあって楽しいです

夕方のリハビリ歩行中 心と蜚の想い出 鈴鹿市「蜚の里」ゲンジ蜚の乱舞 妄想的な光の点滅 とび交う蜚 過ぎ去った夜テレビにて放映 神秘的な夜景 蜚の美にうっとり見つめていた私 大変ご苦勞なされたお年寄りの言葉に感激 今尚はっさり記憶しています

「朝から雨 我が子同様 大切な蜚が心配です 蜚は人工的ではなく 自然発生といっても「蜚の里」つくり十余年来 環境整備の取り組み 合併浄化槽推進 川が綺麗になり大変な苦勞の結果 始めて蜚と共に蜚の光堪能 楽しむ生活やっとなるようになりました。」と喜びのお言葉 輝くお年寄りの目に涙が光っていました

感激で咽び泣いていた私 川が綺麗になった証 皆様方大変なご苦勞 蜚が自然発生して後世に教えてくれたのでしょうか 6月になれば蜚の乱舞 あたり前と思っていた私 大変なご苦勞なされたお蔭で 蜚の

とび交う姿 見せてもらった喜び教えてもらいました 高齢の私 夜道は歩きませんが 麦殻で編んだ虫籠手に 幼い頃の楽しかった想い出次々と浮かんできます

四季折々咲き乱れ 懸命に生きている命短い野辺の花たち 相次ぐ災害に負け落ちこんでいる 人間を力付け命の大切さ訴えているのでしょうか 生活に 苦しさに負けわが命さえ絶つ人間 頂いた命の大切さを 大切に花達が教えてくれるのでしょうか

今尚 不自由な生活 ご苦勞なされているおられる沢山の方々 平成の三陸大津波一日も早い完全復興私の歩行コースに観音様 真西寺 地藏堂 照恩寺 長倉神社 必ず立ち寄り 心から皆様方のご多幸をお祈りしている毎日です

春晩に 雀鳴き聞ゆ 谷田路

蜚の浮く 小川のせせらぎ 青蛙

昨夜の雨 早朝類みの太陽は雲の上 今朝の新聞に雨多ければ腐り 日強ければ枯れるとの記事目に止まる うなだれた姿可哀そうな紫陽花 健全な中に寂しさ感じ そして生きる野辺の花々に感心しています 午後のリハビリ歩行 雨の恵みを受け 朝からの晴天鮮やかに生き返り 夕陽に映えて綺麗に輝いていました

高齢者叙勲受章と 米寿のお祝いに 一家族全員で祝賀会—



恵那支部 矢頭 馬太郎

昨年、9月18日で満88歳になり、米寿のお祝いを兄弟、孫、曾孫、親戚など大勢で祝っていただきました。また、続いて翌月の10日には、恵那市から高齢者叙勲の知らせがあり、旭日単光章を受章しました。そして今年3月、家族、親戚で祝賀会を開いてもらい二重の喜びに浸っています。

叙勲は、昭和38年から3期12年にわたり市会議員として経済産業、民生文教委員長等を歴任し市の発展に尽くしてきたことや、農業委員会での功績が認められたものと思います。

このような名誉にあすかり有り難いことで、これからも元気で家族とともに楽しく過ごしていきたいと思います。



今年の冬、当支部会員の今野功さんに誘われて、約20年ぶりに「ヘブンスそのはらスキー場」に行ってきました。私のスキー用具は昔もので、たまたま名古屋から来ていた50代の方と話をしていたら、懐かしいスキー用具にお目にかかりましたと言われました。

それでも滑り始めたら、最初のうこそ転んでいましたが、昔の経験が磨って来て、思うようにカーブを曲がり、転ばずに楽しく滑ることが出来ました。71歳になって身体力的にあまり衰えていないと感じ、これからは身体が続く限り挑戦しよう、新しいスキー靴を買って、来シーズンを楽しみにしています。



二人合わせて 141歳のスキー

名古屋運輸車両支部
鈴木 延治



「会報への寄稿・投稿」要領

| | |
|------------|--|
| 表紙 写真 | 会報「JOBとうかい」の表紙に掲載する写真を、広く会員から募集しています。応募写真は、発行の季節にあったものでJR東海エリアを希望しています。 写真は、カラーB5サイズ以上一枚、ポジフィルム、デジカメデータでも結構です。 お送りいただいたものうち、ポジフィルム、デジカメデータ記録媒体は、廃白返却します。 |
| 支部 だより | OB活動の原点は、支部のそれぞれの活動にかかっています。 この欄では、各支部で行われている総会をはじめ、特色ある活動状況を、広く周知し魅力ある支部、活力ある支部づくりに役立てていきますので、是非投稿して下さい。テーマ、内容は自由ですが、400～500字を目途にし、写真を添えて下さい。 |
| 読者の ひろば | 会員からの「随筆、情報、体験談等」を随時受け付けています。テーマ、内容は自由です。 原稿は800字以内で、必ず筆者の顔写真を一枚、また記事にちなんだ写真があれば添付して下さい。 |

| | |
|-----------|--|
| 投稿 ページ | 会員及びご家族により楽しんでもらおうと、「投稿ページ」の欄を設けました。 家族或いは友達と一緒に、楽しいOB生活を送っている(旅行、遊び等)写真を紹介します。 写真のタイトル及び80字以内のコメントを添えて投稿して下さい。 |
| 文芸 | 会員から、「短歌、俳句及び川柳」を随時受け付けています。 応募は、会報発行毎に、一名種別ごとに宮製楽書一枚に、短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内に限り、会報発行時の季節にあつたものとします。 応募の際、冠頭に「短歌」「俳句」「川柳」と書して下さい。 |
| 掲載 要領 | 寄稿又は投稿された作品は、順次掲載しますが、応募状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、掲載が遅れる場合がありますのでご了承下さい。 なお、誤字等は修正させていただきますが、寄稿又は投稿された原稿は返却いたしません。 各寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、氏名及び住所、電話番号を明記して下さい。 |

【寄稿及び投稿先】〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-13-12 キオスク名駅ビル内 東海鉄道OB会・会報編集係宛

インストラクター

川柳に親しみ こころ豊かに暮らそう



大府支部
藤井 芳雄

「先生！ 書けました!!」 あちこちから、自作の句を短冊に書きあげた小学生の声、子どもの講座でもと賑やか。

「ハイ・ハイ・ハイ」元気に手をあけて、川柳クイズに答えてくれた中学生。いじめを知らぬ明るい笑顔。

「うーん、なるほど」助詞一字の添削で、伝えたい思いがはっきりしてきたと納得された、ライオンズクラブの会社社長。「ユーモア川柳」の説明から、懐かしい思い出話に、時間オーバーとなったサービスのお年寄りたち。

このように、ボランティア活動で地域の皆さんと触れ合



▲「川柳講座」で講義する藤井さん

い、川柳と親しんで、こころ豊かに暮らす人が増えますよう、今後も続けたいと思っています。

この度、大府支部に川柳入門講座を開催しました。3月9日の初日には、家田支部長をはじめ13名の方の参加を得て開催しました。今後もこの講座を継続しますので、他の支部の方も興味のある方は参加をお待ちしています。

我が支部の誇り



歴史の街 桶狭間古戦場と有松絞り

笠寺支部 二村 昌士

わが支部が所在する名古屋市長区(東海道線大高駅から北へ2キロ)には、全国に誇れる歴史の街・桶狭間古戦場と有松絞り・鳴海宿が有ります。鳴海宿は東海道の宿場町、江戸から数えて40番目です。宿場には、本陣、脇本陣をはじめ多くの旅館もあり、江戸時代は大変栄えた街でした。

また、天下分け目の関が原の合戦(1600年)より40年前、日本中の戦国大名が戦いに明け暮れた時代、永禄3年(1560年)日本の歴史にその名を残す「桶狭間の戦い」がこの地でおきました。当時、駿河・遠江(現在の静岡県)で強大な勢力を誇る今川義元と、尾張を統一したばかりの弱小名織田信長、両者の力の差は歴然としていました。

しかし、大軍を率いて尾張に侵攻した今川義元を、織田信長は自らこの戦の先頭に立って出陣し「桶狭間」で義元を打ち破り、歴史的な勝利を飾りました。現在「桶狭間古戦場」と呼ばれる場所が2カ所あり、一つは名古屋市長区にある「桶狭間古戦場公園」周辺。もうひとつは、隣町の豊明市に国の史跡指定をうけた「桶狭間古戦場伝説地」があります。毎年5月には、桶狭間古戦場祭りが行われ、多くの人々が祭り見物に訪れています。

また、尾張藩は鳴海宿の東側に新しい町を作ろうと、知多の阿久比村(現在の阿久比町)から、後に絞りの産地と呼ばれた竹田庄九郎以下8人を移住させました。庄九郎は慶長15年(1610年)名古屋城の築城現場で、九州の豊後の国から来た人々の絞りの着物に目をつけ、阿久比の知多木綿を使って藍染の「くくりしほり」を考案し、現在の有松絞りとなっています。有松絞りは、その後さらに進歩し、



▲「織田信長」と「今川義元」の銅像



▲町には大きな案内指示板

東海道の名産となり、有松は商工集落へ成長しました。

この豪華な町屋に華やかな絞りが店先を飾る様子は、安藤藤重や葛飾北斎によって描かれています。十返舎一九の「東海道中膝栗毛」には、弥次さん、喜多さんが有松絞りの買物をする場面が描かれています。また、有松は、名古屋市の町並み保存地区の第1号に指定され、江戸から明治・大正・昭和の建物が古い町並みとして残っています。有松祭りには、毎年、6月の第1土・日の両日旧東海道で豪華に繰り上げられ、多くの方が祭り見物と絞りの買物に訪れます。

今年は、緑区制施行50周年に当たり、各所で記念行事・祭りも豪華に繰り上げられます。この機会に、是非ご当地へお出かけ下さい。皆様のお越しをお待ちしております。

文芸

【短歌】

百きれぬ ゴルフも今は 語りくさ

古希祝ぐ妻と 山畑を打つ

病む膝の リハビリ兼ねて ベダル踏む

麦秋の野に 郭公を聞く

山東支部 大橋宅衛門

音もなく 降る春雨に 目ごめしか

生くる命の 木々の足音

祖母達の 尊き語り、有難く

孫ヒコ達に 残せし辞典

磐田支部 鈴木さよ子

裏庭の さごんかの花 西風に

吹かれて一つ 紅く咲きけり

父の齢 越えし我が身を、ふり返り

まだまだ命 あるかぎり生き

沼津支部 山田寿男

車椅子 積みこみ通う 道すがら

桜を愛でて、しばしどまら

D51を、ながく保守した 思いの出

集合写真 なつかしく見る

津支部 関 俊雄

【俳句】

古池に 角組む芦の 息吹かな

雲雀野や ゆつたり遠む 耕運機

城郭の 塀に寒林 影淡し

桔菊や 今の流転 新芽萌え

草線の 駅脈わふや 初燕

老木に 由縁書あり 松空

茶穹に 溶けこむ野道 いぬふぐり

にぎにぎで 虹つかまえし 赤子の手

せ、らぎが 悲しく聞こゆ 里の春

木枯や 介護自動車 湯舟つみ

明るさに 慣れて見物とす 現在地

言いつを 包みなおして 雷の痛み

休日も 透析するの 山眠る

身障者 カート頼りに 足動く

中川道 茅葺いて客誘ひ 春を待ち

大相撲 好きな力士の 膝星を待ち

酔うほどに 意気投合し 気焔あげ

熱燗を チビリチビリし ひどい酒

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

名古屋運輸車両支部 服部幸夫

編集後記

本部や各地方本部、各支部の今年度の総会が一部を除いてほぼ終わり、支部長が交代された支部もありましたが、それぞれ新たなスタートを切りました。
東海鉄道OB会の総会の中で、天谷会長から会員は、年々減少傾向にあるが、会員増強に努めるとともに楽しいOB会にしたいと挨拶されました。また総会では、今年度の基本方針も採択され、厳しい中にも楽しく、生きがいのあるOB会を目指したいと思います。

1. 本部・支部だより

25年春の生存者叙勲は、東海鉄道OB会で12名の会員の方が受章されました。長年、鉄道業務に携わりご苦労されて来た賜だと思えます。心からお慶び申し上げます。
各支部では、それぞれが活発に活動されていますが、これからも、みんなが笑顔でわいわいがやがや集まれる機会を多く持ちたいものです。

2. 投稿ページ

恵那支部の矢頭さんは、昨年、高齢者叙勲受章と米寿のお祝いを、家族・親戚みんなに祝福され二重の喜びに浸っておられます。これからも益々お元気でOB会のため、地域のために頑張ってくださいと思います。

3. 読者のひろば

陶部支部の吉橋さんは昨年、80歳を超えて大きな病気や怪

我をされましたが、持ち前の明るさや元気で、これらを克服し現役に復帰し、暇や踊りに挑戦し続けられています。
四日市支部の古市さんは、リハビリで早朝を散歩をしながら、自然の風景を十分に肌で感じながら、花や生き物に優しい心遣いを注いで見えます。これからも無理せず、頑張り過ぎず自分の歩幅で続けていただきたいと思います。

4. インストラクター

大府支部の藤井さんは、ボランティア活動で子どもから大人までの「川柳講座」を開設。市民の皆さんから大変喜ばれ「地域との共生」を実現してみえます。大府支部内にも「川柳講座」を開いて、OB会のみならずにもぜひ参加と呼びかけてみます。

(南川)



知れば知るほど、おもしろい!

リニア・鉄道館の夏休み



軌道の幅を測るよ!

レールの広さを体験!

新幹線の前で記念写真!

パンタグラフを動かしてみよう!

ワイズラリーで新幹線博士!

ペーパークラフトに挑戦!

蒸気機関車に乗って機関士気分!

7月10日(水)～9月2日(月)
夏休み限定イベント開催!



JR名古屋駅よりおおなみ線「金城ふ頭駅」下車徒歩約2分(名古屋駅～金城ふ頭駅間片道24分)

観覧時間: 10:00～17:30(最終入館は閉館30分前まで)
休 日: 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、12月28日～1月1日
※7月16日(火)を除き、夏休み期間中は火曜日も開館
入 館 料: 1,000円(小中高生500円、幼児(3歳以上)200円他)

リニア・鉄道館

※写真は全てイメージです。